記者発表資料

平成２１年１０月２２日
月山地すべりフォーラム実行委員会

月山地すべりフォーラムを開催します
～ 月山地区とくらし ～

「月山地すべりフォーラム」を下記のとおり開催することにいたしましたので、お知らせします。

「月山地すべりフォーラム」は月山地区における直轄地すべり対策事業の着手を機会に、地域住民のみなさまに地すべり災害・地すべり対策事業に対する理解を深めていただくと伴に、安全で活力ある月山地区を継続してゆくために、行政機関・住民それぞれに求められる視点や行動などについて幅広く意見交換を行うことを目的として開催します。

記

１．日　　時　：　平成２１年１０月２６日（月）
　　１２：１５(開場)
　　１３：１０(開会)～１６：３０(閉会)
２．場　　所　：　西川町交流センター「あいべ」
３．内　　容　：　別紙のとおり

＜発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、
酒田記者クラブ、鶴岡記者会＞

（問合せ先）
月山地すべりフォーラム実行委員会事務局
西川町役場
山形県西村山郡西川町海味５１０(TEL　0237-74-4120)
建設水道課長　佐藤　力太(りきた)
新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町５－５５(TEL　0233-22-0262)
調 査 課 長　齋藤　克浩(かつひろ)

月山地すべりフォーラム



参加費 無料

月山地区において、
国による地すべり対策事業が
始まります。いま、公共事業が地域
のひとびとの暮らしにどのように貢献できるのか?
地域の豊かな自然・文化を愛し、月山のもとで暮らしながら、
ひとびとの元気や笑顔のために努力している方々をお招きし、
これからの月山地区について幅ひろく意見交換を行います。



■開催テーマ: **月山地区とくらし**

■開催日程: 平成21年 **10月26日(月)**
〈13:10～16:30〉

■会　場: 西川町交流センター「あいべ」
■参加者: 月山地区(西川町・鶴岡市)地域住民
東北地方地すべり対策事業担当者

お問合せ

西川町建設水道課 TEL.0237-74-2111

新庄河川事務所　調査課 TEL.0233-22-0262

■主催／月山地すべりフォーラム実行委員会　■後援予定/地すべり学会東北支部、月山地すべり対策促進協議会、(社)砂防学会、(社)東北建設協会、山形県砂防ボランティア協会
■協賛予定/(財)砂防・地すべり技術センター、(財)砂防フロンティア整備推進機構、(社)全国治水砂防協会



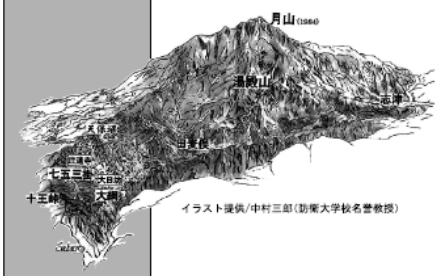
参加費 無料

月山地すべりフォーラム

会場:西川町交流センター〈あいべ〉

プログラム

※プログラムの内容や出演者は変更になる場合があります。

時　間	内容・出演者等
13：10	**開会挨拶** 主催者挨拶　月山地すべりフォーラム実行委員会委員長　西川町長 挨　　拶　山形県土木部長
13：20	**講　　演** **「月山志津温泉　雪旅籠の灯り」** 月山志津温泉旅館組合長　清野　正一 
14：00	**パネルディスカッション** **『月山地区とくらし』** 月山地区は脆弱な地質を素因として、古くから土砂災害が多発する地区である一方、雄大な景観や気象条件を活かした東北地方有数のリゾートエリアであり、その地形や土壌を活かした産業が根付き、多くの人がそこを生活基盤として生活している。 平成21年度以降、直轄地すべり対策事業を推進してゆく中では、単に地域の安全性を確保するのみでなく、地域の活力維持に貢献してゆくことも重要である。このパネルディスカッションでは、昨年開催された「中山間地の防災を考えるIN　TOHOKU」シンポジウムの討議内容を踏まえつつ、安全で潤いにあふれる地域づくりに向けて行政機関・住民の方々それぞれに求められる視点や行動について意見交換を行うものです。 コーディネーター）　寒河江　浩二　（山形新聞　常務取締役編集局長） パネリスト）　清野　正一　（月山志津温泉　旅館組合長） 横山　完　（ネイチャーセンター） 奥山　悌二　（月山ボレボレファーム） 今野　継子　（月山あさひ博物村　支配人） 近松　捷一　（西川町長） 説明補助者 山口　真司　（新庄河川事務所　所長）  イラスト提供/中村三郎（防衛大学校名誉教授）
16：15	**会場との質疑応答**
16：30	**閉　　会**